

令和3年度 第36回 高台自治会総会議案書



令和3年4月に予定していました第36回自治会総会は、コロナ禍のために**中止**とします。

添付の「議決権行使票」に記入後、**旧ブロック委員か、さくら会館の郵便受け**にお願いします。（議決行使には、**会員対象の高台自治会議案議決**と、**全高台住人対象の高台自主防災会会則改定案賛否**があります。本議案書は**非会員の方**にも配布しています）

議 案

- | | | | |
|----|--------|-------|-----------------|
| 1. | I号議案 | 令和2年度 | 事業報告 |
| 2. | II号議案 | 同 | 会計決算報告（V号議案に記載） |
| 3. | III号議案 | 令和3年度 | 常任委員ブロック委員選出 |
| 4. | IV号議案 | 同 | 事業計画案 |
| 5. | V号議案 | 同 | 事業収支予算案 |

付属

高台自主防災会規約（改定案）

高台自治会

高台自主防災会

1号議案 令和2年度 事業報告

1 環境関連事業

- 地域の防災への関心が高まる中、高台地域は背後に芦原池を含め四つのため池を抱え、宅地開発工事が行われています。これらの現状に対する要望をまとめ、令和元年12月10日に長岡京市に提出、令和2年1月23日回答を受け、高台自治会内全戸に、内容を知らせました。令和2年2月17日再要望書を提出、4月28日回答を受け取り、6月30日、内容を高台自治会全戸に知らせました。
- 平成29年11月七ツ谷川左岸（御所の内地域）宅地造成工事開始、令和3年4月末工事完了予定です。

2 美化衛生事業

公園清掃実施 7月19日 参加者88名 ゴミ袋88枚 10月30日 参加者77名 ゴミ袋105枚
アルミ缶回収・仕分け 毎月第3水曜日 当番制で実施 計12回 延参加人数 17名
アルミ缶売上金 35,000円
古紙回収実施 収益金 115,620円（市の補助金を含む、子ども会と折半分） ご協力ありがとうございました。
さくら会館清掃 5回 延参加人数 41名
長岡京市指定袋 令和2年10月 指定袋サンプルを全世帯に配布
資源ごみ置場新設 令和3年3月から運用 5号公園北側
令和3年2月、七ツ谷川（4丁目沿い）草刈り実施

3 福祉関連事業

募金活動

- 日赤社資募集 応募世帯 179世帯 109,000円
- 赤い羽根・歳末助け合い募金 応募世帯 169世帯 金額 93,500円 ご協力ありがとうございました。
（赤い羽根募金 47,000円 歳末助け合い募金 46,500円に振り分け）

高齢者福祉事業

- お楽しみ袋 70歳以上の289名に配布
- 古希祝い金 11名に贈呈
- きずなの会 毎月第2木曜日 開催4回 延参加人数 87名
- ふれあいサロン（映画会） コロナ禍により中止
- 小学校入学祝い金 14名に贈呈

4 スポ・レク事業

- 未曾有のコロナ禍の中でなければならぬ何とかなる。最も、不要・不急と思われがちな「スポーツ」「リクレーション」。しかし、緊急事態宣言が長期化で、ストレスがたま一方です。たまには外に出て、思う存分体を動かしたいと思ってもなかなか、叶わないのが実情です。
このような中で、会合や催し、イベント等が何もないままに一年が過ぎました。
令和3年度は、まだ見通しがたっていません。三密を避け、徹底した対策を施しながら、少しずつ以前のような活発で賑やかな「夏祭り」や「運動会」が戻ってくることを期待しています。

5、自主防災会・防犯部会

①自主防災会

自治会防災委員会と高台自主防災会は共同で活動しています。自主防災会は、高台地域の全住民を対象にした組織です。新型コロナウイルス感染拡大により自治会活動は制約されましたが、自然災害は待ったなしのため、三密を避け、換気、マスク着用、検温、消毒を行いつつ、皆様のご協力で、以下の取り組みを行いました。

- 22グループ及び68班 組織を結成。
- 家族調査票の作成（同居家族と支援を要する人及び緊急連絡先を記載）
- 班内連絡票の作成・配布（班内に限定）
- グループ懇談会 22回（219名参加）班懇談会 59回（216名参加）

- 金ヶ原地区のハザードマップを独自に作成し、グループ懇談会で説明。全戸配布。
- 「全員無事です」パネルを作成し、氏名入りで全戸に配布
- 「高台・自主防災会だより」4号～7号発行 ・消火器幹旋販売 102本
- 長岡京市南西部4地区（金ヶ原・高台西・こがねが丘・高台）の防災懇談会を開催（11回）
- 4地区代表による市長宛「防災に関する要望書」を令和元年12月に提出、2回の回答（令和2年2月4日・8月11日）を得たが、法令順守の観点から、引き続き、担当部署と協議中。
- コロナ対策補助金で、マスク、体温計（2台）購入。
- 高台自主防災会役員体制
高台自治会防災部会5名、高台自主防災会 本部役員 11名（自治会常任委員9名・民生児童委員2名）
地震避難場所担当幹事 10名（2～5号公園及び第4中学校の5か所）
土砂災害避難場所・避難所（第4中学校及び西乙訓高校）担当幹事6名
グループ長 22名 班長 68名

②防犯部会

- 長五小児童の通学路の安全指導 令和2年4月8日・9月2日、参加8名
- 歳末防犯パトロール 12月28日実施 参加者16名
- 金ヶ原バス停付近交差点の防犯灯、取り替え。 ・防犯ベル点検実施 12月27日

6 広報事業

- 「高台だより」編集会議 2回開催
- 「高台だより」No434～No435号の2回発行（コロナ禍で役員会不開催のため、高台だよりに代えて、常任委員会の資料を全戸配布）
定例役員会の議事内容・啓発記事・市の広報の一部、高台ニュース、住民の異動並びに紹介等
- チラシの適宜配布（ふれあいサロン（映画会）・きずなの会等）
- 会員訃報 葬儀案内、近隣に配布（案内辞退した場合は除く）
- 掲示板にポスターなどの掲示
- ホームページのアップデート（高台だより、高台データ集等）
- メールで各種情報の発信
- パソコン相談会 開催1回 延参加者 15名、コロナ禍により以降中止

7 集会所関連事業

- パソコン相談会 1回 参加者延15名
- 1年間利用状況131回（会議・説明会・サークル・懇談会）

8 その他事業

- 集会所清掃 5回 延参加人数 39名
- 未加入会員に対する自治会加入の勧誘
- 自治会みどりのサポーター制度 賛同者39名 5号公園花壇などの整備に取り組む。

9 令和2年度役員会の構成と専門委員会等

定例役員会の構成（原則月1回開催）

- 4役（会長 副会長 会計 庶務）常任委員（4役を含む9名）
- 専門委員（ブロック委員・常任委員から選任）
美化・衛生、防犯・防災、福祉、スポレク、広報、環境（非常設）、監事
- ブロック委員22名 ・子供会役員

令和2年度に活動した専門部会等

- 美化・衛生部会、 ■防犯・防災部会、 ■福祉部会 ■スポレク部会
- 高台だより編集委員会 ■環境部会（非常設）

高台自治会から参加した外郭団体（長岡京市）

- 社会体育振興会（3名） ■少年補導委員会（3名） ■防犯委員会（2名）
- 廃棄物等減量推進委員会（1名） ■民生児童委員（2名）

Ⅲ号議案 令和３年度常任委員選出

会則第 11 条 1 項に基づき、自らの申出または他の会員より推薦された新常任委員候補です

矢形敦史（６Ｂ）	後藤国彦（７Ｂ）	三原重徳（14B）
黒田侑季（14B）	小島康弘（17B）	高瀬 昇（19B）
片瀬富士夫（19B）	山中 繁（20B）	常葉 淳一（21B）

敬称略

令和３年度新ブロック委員選出報告

会則第 11 条の 1・2 に基づき、ブロック毎の会員の互選により選出されたブロック委員です

ブロック	ブロック委員	ブロック	ブロック委員	ブロック	ブロック委員
1	徳永 吉廣	8	藤田 美智子	16	八木 博志
2-1	重松 悟史	9	今西 克哉	17	杉本 猛
2-2	奈良部 千尋	10	長嶋 成光	18	藤井 隆三
3	吉田 哲明	11	山内 直樹	19	関 美香
4	飯田 淳宏	12	都出 祀子	20	小川 均
5	橋本 博久	13	諏佐 忠篤	21	大橋 昌久
6	酒井 清	14	大久保 嘉人		
7	中西 弘治	15	小林 健		<敬称略>

参考資料 1

1、高台自治会の世帯数と会員世帯数（令和３年３月 31 日現在）

ブロック	1	2-1	2-2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全世帯	14	20	12	22	18	16	17	27	20	18	19	15
会員世帯	11	19	12	21	17	16	15	24	15	10	16	14
未加入世帯	3	1	0	1	1	0	2	3	5	8	3	1
ブロック	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	合計	率
全世帯	15	10	16	13	17	20	16	15	12	32	384	
会員世帯	11	9	12	13	16	18	16	14	12	24	335	87.2%
未加入世帯	4	1	4	0	1	2	0	1	0	8	49	12.7%

2、令和２年度加入世帯 ８世帯（敬称略）

梅津優介 中村達基 建口範幸 小林聖明 北垣幸男 富岡紘太郎 藤川永生 藤田恒雄

3、令和２年度退会 ２件（転居退会）

4、訃報 ６件

監査結果報告

令和２年度の自治会役員の業務活動および会計処理に関して、役員会や会議、行事などに適時出席し、各役員の業務活動の報告を閲覧し、会計書類を精査した結果、業務が自治会会則に準拠し適正に執行されており、また日々の出納も正確かつ適正に行われ、積立金等の資金も帳簿に記載されたとおりに保全されていると認められます。

令和３年４月１日 高台自治会監事

高瀬 昇 

IV号議案 令和3年度事業計画（案）

令和2年度は100年に1度という未曾有のパンデミック新型コロナ禍のため、計画していた多くのイベントを中止せざるを得ませんでした。令和3年度の予定を以下のようにしましたが、依然としてコロナ終息の見通しが不透明な現在、その実施も確定できません。したがって各イベント実施はおおむね2か月前（準備と告知に必要な期間）に、コロナ終焉の見通しが出され、各種の規制が緩和され、他の組織も解禁をはじめ、高台の皆さんの意識が高まった場合に、実施したいと思います。

1、環境関連事業

- ・平成29年11月七ツ谷川左岸（御所の内地域）宅地造成工事開始、令和3年4月末工事完了予定ですが、引き続き対応していきます。

2、美化・衛生事業

- ・緑のサポーターを中心に各公園の緑化整備
- ・春と秋の公園清掃・ゴミゼロ運動を実施
- ・資源ごみ（分別）可燃ごみの出し方の工夫（看板・分かりやすい表示）
- ・アルミ缶の常時回収
- ・家庭ごみの、カラス、野生動物の食いあらし対策強化

3、福祉関連事業

- ・高齢者に対する福祉事業の実施（敬老昼食懇談会等）
- ・きずなの会・健康体操教室の継続実施
- ・ふれあいサロンの（映画会）の継続実施
- ・各種募金への協力

4、スポレク部会

- ・高台夏まつりの実施（運営上の負担を軽減しながら、住民の皆さまの親睦交流の場としたい）
- ・市民大運動会の参加（子供会を中心とした若い方を中心にチームを編成し、記憶に残る催しとしたい）
- ・夏まつり・市民大運動会での子供会との連携の強化

5、防災防犯 自主防災会事業

自治会防災部会は、高台自主防災会と連携して高台住民の命と安全を守ります。コロナ禍が収まることを期待し、今後も感染症対策に取り組みます。

- ・グループ・班割図の作成と配布。
- ・防災班（向こう三軒両隣基本）毎にご近所の親睦や新入居者との懇談、また、梅雨期・台風シーズン前に、土石流避難・地震を想定した対策や支援を要する方の支援方法等について懇談会を行う。
- ・防災グループ（2～4班）はコロナ感染終息後に親睦・交流会を開催し、災害時の協力関係を深める。
- ・地震避難訓練を高台子ども会と共催で行う。
- ・金ヶ原3ヶ所の重点ため池の現地及び西乙訓高校避難所を視察する。
- ・消防署の協力を得て火災訓練を行う。
- ・「無事です」のプレートは、災害避難時にいつでも玄関に掲示できる準備をしておく。家族に災害ごとの避難方法・避難場所・避難所を周知しておく。
- ・防災に対する啓発は「高台だより」「高台自主防災会だより」などで行う。
- ・防災に関する学習会を行う。防災グッズ斡旋をする。
- ・金ヶ原4地区自治会・防災会代表による交流会の継続、学習会を行う。

防犯委員会

- ・歳末防災防犯パトロールの実施する ・長岡第五小学校児童の通学安全指導する
- ・防犯ベルの点検を毎年12月第4週日曜日、正午に行う。 ・街路灯点検をする。

6、広報活動

- ・「高台だより」の発行、チラシ類の作成、会員の訃報お知らせ
- ・自治会掲示板の活用・ホームページの作成 ・ネットを通じての連絡 ・パソコン教室の定期実施

7、集会所関連事業

- ・気軽に集える集会所を志向 ・住民の経験・知識の活用を図る・文化祭の開催

8、その他事業

- ・自治会サポーター制度の充実・活用・長五小校区地域コミュニティー協議会への積極的参画
- ・子供会との連携・出前ミーティングを実施
- ・自治会未加入者・転入者に対する入会勧誘の継続促進
- ・役員への負荷をかけない新事業の実施

Ⅱ号議案 2020年度事業収支報告書及びⅤ号議案 2021年度事業収支予算案

(金額単位:円)

収 入 の 部							
科目	コード	20年度予算	20年度実績	20年度予比	21年度予算	前年実績比	内容説明
前年度繰越金	101	202,855	202,855	0	364,916	162,061	
自治会費	111	1,202,400	1,196,100	-6,300	1,206,000	9,900	3,600円×335世帯
自治会運営補助金	121	114,600	114,400	-200	114,600	200	自治会活動市補助金
地域募金活動奨励金	122	13,596	15,071	1,475	15,000	-71	赤十字ほか募金活動奨励金
敬老行事事業助成金	123	303,000	289,000	-14,000	300,000	11,000	敬老行事に対する市補助金
公園管理委託料	124	107,700	107,700	0	107,700	0	2～5号公園、6号緑地
自主防災組織補助金	125	0	24,000	24,000	0	-24,000	防災関係事業に対する補助金
防犯活動事業補助金	126	0	0	0	0	0	防犯関係事業に対する補助金
行政文書取扱謝礼	127	20,000	20,000	0	20,000	0	市文書配布に対する市謝礼金
歳末助合募金助成金	128	0	0	0	0	0	歳末助合募金からの助成金
夏まつり売上金	131	65,550	0	-65,550	65,000	65,000	模擬店の売上金
夏まつりお供え	132	180,000	0	-180,000	180,000	180,000	お供え、寄付金等
バザー売上金	133	0	0	0	0	0	さくらまつりバザー売上金
古紙回収事業収入	141	184,520	115,620	-68,900	65,000	-50,620	こども会と折半
アルミ缶売却代金	142	33,000	35,000	2,000	33,000	-2,000	
寄付金	151	0	0	0	0	0	
雑収入	162	30,000	10,000	-20,000	30,000	20,000	年末激励金、年賀状作成代等
雑収入(貯金利息)	161	88	87	-1	87	0	普通貯金、積立金定期貯金利息
集会所利用料ほか	189	48,184	33,233	-14,951	48,000	14,767	下記収支内訳表参照
収入合計		2,505,493	2,163,066	-342,427	2,549,303	386,237	

支 出 の 部							
科目	コード	20年度予算	20年度実績	20年度予比	21年度予算	前年実績比	内容説明
美化・衛生事業費	201	49,000	48,416	-584	49,000	584	公園管理費用ほか
防災・防犯事業費	202	20,000	136,684	116,684	20,000	-116,684	防災・防犯費用(20年度防災会はここで計上)
福祉事業費	203	450,000	300,110	-149,890	450,000	149,890	敬老お土産、敬老昼食会費用ほか
スポ・レク事業費	204	61,624	0	-61,624	62,000	62,000	市民運動会参加費用ほか
文化事業費	206	6,000	0	-6,000	6,000	6,000	文化祭開催費用ほか
広報事業費	207	160,000	82,583	-77,417	160,000	77,417	高台だより発行・配布費用ほか
ふれあいサロン(映画会)	208	25,000	0	-25,000	25,000	25,000	ふれあいサロン開催費用ほか
自主防災会事業費	209	0	0	0	50,000	50,000	自主防災会運営費用(21年度より新設)
会議費	211	65,000	39,879	-25,121	65,000	25,121	総会および役員会費用
IT事業費	212	6,450	0	-6,450	6,450	6,450	ホームページ年間維持費
会員慶弔費	213	80,000	64,000	-16,000	64,000	0	入学祝金3,000円×13名、弔慰金・金封代
こども会補助金	214	52,000	52,000	0	57,000	5,000	1,000円×57人
その他事務費	215	5,000	4,009	-991	5,000	991	集会所事務用品ほか
夏まつり事業費	231	630,000	0	-630,000	630,000	630,000	模擬店材料仕入れ、設営費用ほか
桜まつり事業費	232	6,000	0	-6,000	0	0	桜まつり開催費用
バザー等事業費	233	0	0	0	0	0	バザー付帯費用
集会所保全改修積立	241	500,700	800,733	300,033	500,733	-300,000	元加利息を含む
別途積立金	243	86	86	0	86	0	元加利息
雑費	261	5,000	5,000	0	5,000	0	緑化募金
集会所運営経費	289	251,160	264,650	13,490	260,000	-4,650	下記収支内訳表参照
支出計		2,373,020	1,798,150	-574,870	2,415,269	617,119	
次期繰越金		132,473	364,916	232,443	134,034	-230,882	

集会所収支内訳表

収入の部	コード	20年度予算	20年度実績	予算比	21年度予算	前年実績比	内容説明
利用料	181	47,500	32,500	-15,000	47,500	15,000	
雑収入(利息)	182	684	733	49	733	0	集会所改修積立金利息
雑収入(その他)	183	0	0	0	0	0	
収入計	189	48,184	33,233	-14,951	48,233	15,000	

支出の部	コード	20年度予算	20年度実績	予算比	21年度予算	前年実績比	内容説明
電気代	281	130,000	110,129	-19,871	130,000	19,871	
ガス代	282	28,000	23,591	-4,409	28,000	4,409	
水道代	283	24,000	23,435	-565	24,000	565	
火災保険料	285	31,160	31,160	0	31,160	0	
備品消耗品費	286	35,000	60,376	25,376	35,000	-25,376	プリンタインク、用紙、清掃用品等
集会所雑費	287	3,000	15,959	12,959	3,000	-12,959	集会所清掃費等(20年度は清掃を外注)
支出計	289	251,160	264,650	13,490	251,160	-13,490	

高台自主防災会規約（改定案）

（名称）

第1条 この会は、高台自主防災会という。この規約でいう高台とは、高台自治会（以下自治会という）を構成する地域を言う。

（事務所の所在地）

第2条 本会の事務所は、高台集会所に置く。また、災害時の本部は、集会所に置く。

（目的）

第3条 本会は、地域住民が連帯共同して、自主的な防災活動を行うことにより、火災、地震、**液状化、台風、土石流、各種感染症**等の災害による被害の防止、軽減等を図ることを目的とする。

（事業）

第4条 本条は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）防災に関する知識の普及に関すること
- （2）火災、地震、**液状化、台風、土石流、各種感染症**等に対する災害予防に関すること
- （3）災害発生時における情報の収集・伝達・出火防止、初期消火、救出救護、避難誘導及び給水・給食等応急対策に関すること
- （4）防災訓練の実施に関すること
- （5）防災資機材等の備蓄に関すること
- （6）その他、本会の目的を達成するために必要な事項

（会員）

第5条 本会は、高台地域内にある世帯をもって構成する。

（役員）

第6条 本会に次の役員を置く。

- （1）会長
- （2）**副会長（2名）**
- （3）**庶務**
- （4）**会計**
- （5）**福祉担当（民生児童委員）**
- （6）**地震避難場所担当幹事（10名）、2号、3号、4号、5号公園、第4中学校**
- （7）**避難所担当幹事（6名）、第4中学校、西乙訓高校避難所**
- （8）**グループ長（22名）**
- （9）**班長（68名）**

2 自治会の会長及び常任委員は本会役員を兼務し、その他の役員は本会会長が指名する

3 会長は役員の内選により選任する。

（役員の内選）

前条（1）～（7）項の役員任期は3年、前条（8）～（9）項の役員任期は1年とする。

但し、ともに再任は妨げない。

2 補欠による役員の内選は、前任者の残任期間とする。

（役員の内選）

第8条 会長は、本会を代表し、会務を統括し、自治会長と連携して災害の発生時における応急活動の指揮命令を行う。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を行う
- 3 庶務は、住民名簿等の作成、災害情報の収集、広報を行う。
- 4 会計は、防災活動に関する出納を行う。
- 5 福祉担当（民生児童委員）は、要配慮者の名簿作成及び関係グループ長・班長と連携して情報を共有する。
- 6 避難場所・避難所担当幹事は、担当グループ長と連携し、災害時は住民の状況を把握し、本部に報告する。
- 7 グループ長は、担当幹事と連携し、災害時は、班長からの情報を幹事に報告する。担当班内の要配慮者及び要支援者の避難に協力する。
- 8 班長は、班内の親睦・協力を大切にし、災害時はグループ長からの情報を伝達網に基づき伝える。災害時は、「全員無事です」のステッカーを確認し、表示していなければ声掛けなどを行い、結果をグループ長に報告する。

（会議）

第9条 本会の会議は、総会及び役員会とする。

- 2 総会及び役員会は、会長が召集し、議長となる。
- 3 総会は、年1回開催し、次の事項について審議し決定する。総会には、非自治会員を含む高台住民は出席できる。
 - （1） 防災知識の普及に関すること
 - （2） 火災、地震、液状化、台風、土石流、各種感染症等に対する災害予防に関すること
 - （3） 災害発生時における情報の収集・伝達、初期消火、救出救護、避難誘導、給食給水等応急対策に関すること
 - （4） 本規約の改廃に関すること
- 4 役員会は、随時開催し、自主防災組織の改編および防災訓練の実施に関するものの他、本会の運営について必要な事項を審議し決定する。
- 5 会議の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。
- 6 自治会総会及び役員会は、本会総会及び役員会を兼ねることが出来る。

（懇談会）

第10条 グループ懇談会又は班懇談会を行う。

（防災計画）

第11条 本会は、第3条に規定する目的を達成するための防災計画を策定する。

- 2 防災計画は、第4条に規定する事業の総合的かつ計画的な実施を図るため、必要な事項を定めるものとする

（経費）

第12条 本会の運営に関する経費は、自治会費その他の収入をもってこれに充てる。

（その他）

第13条 この規約に定めるものの他、本会の運営に関し必要な事項は、役員会が別に定める。

附則

1. この規約は、平成17年9月1日から施行
2. この規約は、平成31年4月13日に改定、施行
3. **組織体制を強化するため、ゴシック太文字の部分**を改定、令和3年度から施行



高台自治会会員の皆さん

高台自治会総会 議決権行使票 の件

第36回自治会総会を4月に予定していましたが、新型コロナウイルス禍により、三密になる等で開催できないと判断しました。

総会資料をお配りしますので、議案の賛否と、ご意見等をお願いします。

この議決権行使票を 4月7日（水） までに、現ブロック委員・常任委員、または さくら会館（高台集会所）の郵便受け に提出をお願いします。自治会非会員の方は記入不要で、次の 高台自主防災会規約 改定の賛否 をお書きください。

	賛 成	反 対
1) 総会資料の賛否		
2) 個別議案に賛否のある方、また自治会活動にご意見等のある方はお書きください		

高台自治会 会員、非会員 全員の皆さん

高台自主防災会規約 改定案賛否 の件

高台自主防災会は、高台住民皆さん全員を対象に、高台で予想される土砂災害、大型台風、南海トラフ大地震、各種感染症 などから皆さんの安全と命を守るための組織です。

今回規約を一部改訂し添付（P6、P7）しましたので、その賛否をお願いします。

	賛 成	反 対
1) 規約改定の賛否		
2) 個別項目に賛否のある方、また防災会活動にご意見等のある方はお書きください		

ブロック

お名前